

## ご挨拶



がん患者会・サロン ネットワークみやぎ

代表 吉田 久美子

平素、皆さまにはがん患者会・サロン ネットワークみやぎの活動にご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

私たちは「がんになっても安心して暮らせる社会の構築」を目指し、患者や家族の声を社会に届けたいとの願いで、2015年「がん患者会・サロン ネットワークみやぎ」を多くの支援者の皆様と共に設立し今年で9年目を迎えることになりました。

2023年度は第4期宮城県がん対策推進計画策定並びにがん対策推進条例策定に向けて『がん患者会・サロン ネットワークみやぎ』の代表として、皆様の声を届けるために宮城県がん対策推進協議会委員として関わってまいりました。

また、昨年10月にはネットワークとして県知事とがん対策推進協議会会長、協議会委員の皆様にごん対策推進計画策定に向けての要望書を提出いたしました。ネットワーク加入団体の皆様には賛同団体として共同して下さり、要望書の内容についてもご意見を頂き31団体中26の団体の名前を連ねて提出いたしました。

がん対策推進協議会の中でも真剣に議論され、昨年12月宮城県議会において「がん対策推進に係る条例検討会の設置」が決議され、来年3月末までには宮城県でも条例が制定される見込みとなりました。これまでの皆様のご支援に感謝するとともに、これからがまたひと踏ん張りです。

患者さん・ご家族の想い、要望をしっかりと伝えていくのは患者会の役割と考えます。これからも皆様と共にこの役割を推進していきたいと思っております。

さてこの度、がん患者会・サロン ネットワークみやぎの2023年度の活動のまとめ、2024年度の活動計画の冊子が完成しました。

コロナの問題はまだ続きますが、患者会や様々なイベントもコロナ前に戻ってきています。

今後とも皆さまのお力添えをよろしくお願い申し上げます。

2024年6月